

地域・在宅看護論【地域・在宅看護技術】

担当教員	喜多 尚子	所 属	専任教員
対象学年/開講時期	第2学年/通年	単位数(時間数)	1単位(30時間)
履修の目的 暮らしにおける対象の健康問題を支援する援助方法を習得する。			
授業の形式 主として課題学習、演習形式で行う。演習については講義を行う。			
成績評価の基準等 出席・課題学習・レポート・授業態度・発表・演習の状況などから総合的に評価する。			

【教科書・参考図書】

番号	書名	発行所
①	系統看護学講座 地域・在宅看護論 1	医学書院
②	系統看護学講座 地域・在宅看護論 2	医学書院
③	写真でわかる訪問看護 アドバンス	インターメディカ

【授業計画】

授業回数	履修主題	履修内容	教科書	担当教員
第1回	清潔援助体験演習	演習オリエンテーション	①②③	喜 多
第2回		体験学習		
第3回				
第4回	ケアマネジメントの実際	1)ケアマネジメントについて 居宅介護支援事業所 2)在宅サービスの種類と費用		喜 多
第5回	ケアマネジメント演習	1)ケアプラン作成演習 ペーパーペイシエント		喜 多
第6回		2)記録用紙の説明 3)個人・グループワーク		
第7回		4)発表		
第8回	地域・在宅看護での 看護過程の特徴	訪問看護過程演習		喜 多
第9回	看護過程演習	1)看護過程の展開 ペーパーペイシエント(難病・終末期・ 小児)を用いた事例展開		喜 多
第11回		2)記録用紙の説明(臨地実習の記録用 紙) 個人・グループワーク		
第12回		3)発表		
第13回				
第14回	地域・在宅における看護活動	1)地域・在宅看護の課題学習・発表		喜 多
第15回		2)在宅看護論のまとめ		

*この科目は、実務経験のある教員による科目です。